

環境

小学校高学年

中学校

高校

総合

理科

学級活動



小松島市
小松島小学校
教諭 溝内正剛

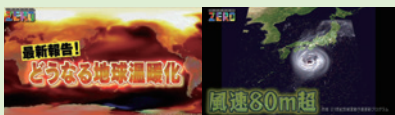
執筆

サイエンスZERO 30分

最新報告! どうなる地球温暖化

(2013年放送)

この番組の良さ



温暖化には疑う余地がない

地球を取り巻く厳しい現状。

2013年9月に出た地球温暖化に関する最新報告では、このまま何も対策を行わなければ、今世紀末には世界の平均気温が最大4.8℃、海面が82cm上昇すると予測されました。

これ以上温暖化が進むと、わが国でも、今まで経験したことのないような猛烈な台風や豪雨などの被害が起る危険性があります。

地球の未来を変えることはできるのか

人類は、二酸化炭素による温室効果ガスの増加を食い止め、地球の未来を変えることができるのでしょうか。

この番組は、さまざまな観測データによって、温暖化研究の最前線に迫ります。そして、最新のシミュレーションで地球の未来を予測し、詳細な検証によって、今、我々が何をすべきかについて考えることのできる内容になっています。

子供たちがこれから直面するであろう、地球温暖化に伴う極端現象の増加について理解し、温暖化対策を自分たちの課題として考えることができる番組です。

学習展開例

授業時間 45分

極端現象とは ハイエイタス現象とは

時間配分	学習活動	教師の支援
3分	① 本時の課題をつかむ。	○ 極端現象(異常気象)について発表させ、地球温暖化についての課題意識をもつ。
37分	② 視聴しながら考える。    	視聴 ○ 開始から3分20秒のところでは一時停止をする。 ○ 130年間で0.85℃世界の温度が上がっていることに注目し、感想を発表する。 ○ 4分30秒のところでは一時停止をする。 ○ 2000年頃から起こっている、気温上昇が止まった状態である「ハイエイタス現象」の原因について考える。 ○ 21分4秒のところでは一時停止をする。 ○ 地球温暖化による極端現象(熱波、豪雨、強い台風、干ばつ、高潮)についてまとめる。 ○ 22分11秒から始まる、もうひとつの怖さ、海面上昇について視聴し、その原因と対策について理解する。
5分	③ まとめと振り返りを行う。	○ 地球温暖化の原因について考え、今人類がすべきこと、できる対策、そして自分ができることについてまとめる。